

令和 8 年度 年間指導計画（シラバス）

概要

教科名	地理歴史	年次	1 年次
講座名	歴史総合（クラスコード：x4k36nul）	単位数	2
授業形式・概要等	「歴史を理解する」「歴史を伝える」の 2 つを軸に授業を行います。前者は一斉授業、後者はレポート作成・発表を展開し、近現代史への理解を深めます。		
到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。		
使用教材	教科書：明解歴史総合 帝国書院 ワーク：明解歴史総合ノート 帝国書院		
学習のアドバイス 注意事項等	「歴史を理解する」一斉授業では、ひたすらプリントを追い、受け身で聞いても身に付けるのはほぼ不可能です。「なぜ」「どうなった」とみずから違和感を抱き、疑問をもって歴史を理解していきましょう。「歴史を伝える」レポート作成では、自身も歴史の中にいることを認知し、「歴史がどう語られているか」という視座を持ちましょう。		

評価について

観点	規 準	方 法
①知識・技能	世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、近現代の歴史を理解しているか。 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけているか。	単元テスト 小テスト
②思考・判断・表現	事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し、解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論する力を身につけているか。	単元テスト レポート
③主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に主体的に追究、解決しようとする態度を身につけるとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さを身につけているか。	ワークシート レポート

学習計画

月	学習内容（単元）（時間配当）	評価の規準と観点
4	歴史の扉② 第 1 部 近代化と私たち 近代化への問い② 1 18 世紀の世界とアジア① 考えてみよう！琉球と蝦夷地①	上記、「評価について」を参照してください。 単元テスト①
5	2 産業革命① 3 アヘン戦争と日本① 4 日本の開国① 考えてみよう！江戸時代① 5 日本開国期の国際情勢① 6 開国後の日本社会① 7 市民革命と国民統合①	
6	考えてみよう！国民国家と多民族国家① 8 明治維新① 9 富国強兵と文明開化①	

7	10 日本の明治初期の外交① 11 大日本帝国憲法の制定① 12 日本の産業革命と日清戦争① 13 帝国主義① 14 日露戦争と韓国併合① いまの私たちにつながる課題 自由・制限／対立・協調①	
8	第2部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 国際秩序の変化や大衆化への問い②	
9	1 大衆運動の芽ばえ① 2 第一次世界大戦① 3 第一次世界大戦と日本①	単元テスト②
10	4 ロシア革命とその影響① 5 社会運動の広がり① 6 国際協調① 7 アジアの民族運動① 8 大量生産・大量消費社会① 考えてみよう！大衆文化としてのスポーツ、野球① 考えてみよう！大衆文化としての映画①	
11	9 世界恐慌① 10 独裁勢力の台頭① 11 日本のアジア侵出① 12 第二次世界大戦① 13 第二次世界大戦と日本① 14 第二次世界大戦の終結① 15 戦後国際秩序①	
12	16 冷戦の始まり① 17 日本の戦後改革と日本国憲法① 18 日本の独立① いまの私たちにつながる課題 統合・分化／平等・格差① 第3部 グローバル化と私たち グローバル化への問い②	単元テスト③
13	1 第三世界の登場① 2 冷戦の固定化と「雪どけ」① 3 冷戦の展開① 4 55年体制と安保闘争① 5 高度経済成長の光と影① 6 ベトナム戦争とアメリカ① 7 経済構造の変化① 8 日本の経済大国化① 考えてみよう！日本の政府開発援助① 9 アジアの経済成長①	
14	10 社会主義の停滞と新自由主義① 11 冷戦の終結① 12 冷戦後の地域紛争① 考えてみよう！国連平和維持活動① 13 地域統合① 14 現代世界の諸課題①	単元テスト④
15	15 日本の諸課題①	
16	いまの私たちにつながる課題 対立・協調／開発・保全①	

令和 8 年度 年間指導計画（シラバス）

概要

教科名	公民	年次	2
講座名 (クラスコード)	公共 2 A (yi42qa6h) 2 B (evqbksb)	単位数	2
授業形式・ 概要等	一斉授業 ワークシート使用		
到達目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。		
使用教材	教科書：高等学校新公共（第一学習社） 副教材：新公共ノート（第一学習社） ※毎回の持ち物：教科書、副教材、ファイル（ワークシートを1枚1枚ファイリングできるもの）		
学習の アドバイス 注意事項等	まずは自分で教科書を読んで内容を理解する力を身に付けてください。わからない言葉は自分で調べるか先生に質問してください。内容を理解してから個々の語句を暗記してください。この順番を間違えるとテストで良い点数を取ることはできませんし、良い評定にはなりません。ただ暗記する勉強から脱却しましょう。		

評価について

観点	規準	方法
①知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	小テスト 単元テスト
②思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	単元テスト ワークシート 課題
③主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート 課題

学習計画

月	学習内容（単元）	評価の規準と観点
4	第1編 公共の扉 第1章 公共的な空間をつくる私たち	・ 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
5	第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 第3章 公共的な空間における基本的原理 単元テスト	・ 古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。 ・ 古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、公共的な空間における基本的原理を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
6	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第1章 法的な主体となる私たち 主題1 法や規範の意義と役割	・ 法やルールを定める時には、どのようなことに配慮する必要があるかを理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
7	主題2 契約と消費者の権利・責任 主題3 司法参加の意義 1 裁判所と人権保障 単元テスト	・ 契約が対等な当事者間の合意といえるための条件を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。 ・ 個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと、国民が果たすべき責任を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
8	第2章 政治的な主体となる私たち 主題4 政治参加と公正な世論の形成	・ 民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
9	主題5 国際社会と国家主権 主題6 日本の安全保障と防衛	・ 主権国家が並び立つ国際社会は、どのように成り立っているのかを理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。 ・ 日本国憲法の平和主義の下、私たちが果たすべき責任を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
10	主題7 国際社会の変化と日本の役割 単元テスト	・ 国際社会を実現するために必要な日本の役割を理解する。・ 国際社会の変化と日本の役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
11	第3章 経済的な主体となる私たち 主題8 雇用と労働問題 主題9 社会の変化と職業観	・ 少子高齢化による労働力不足が問題となる中、活発な経済活動と労働者の働きやすさを共に成り立たせるために必要なことを理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
12	主題10 市場経済の機能と限界	・ 公正で自由な経済活動を通して、市場が効率的な資源配分を実現できるしくみを理解する。
1	主題11 金融のはたらき 主題12 財政の役割と社会保障	・ 経済において、金融市場はどのような役割を果たしているのかを理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。 ・ 少子高齢化が進む中で、財政や社会保障を持続可能なものにするために、政府はどのような役割を果たしていくべきなのかを理解し、思考したり、自ら課題を設定したりして、主体的に解決しようとしたか。
2	主題13 経済のグローバル化 単元テスト	・ 経済がグローバル化する中で、貧困や格差などの問題を乗り越えすべての人が幸福に暮らすために、国際社会や私たちがどうあるべきかを考える。
3	第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・ 持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動を行う。

令和8年度 年間指導計画（シラバス）

概要

教科名	地理歴史	年次	2年
講座名	日本史探究（クラスコード：ktf4tiey）	単位数	4
授業形式・概要等	プリント補充→説明・メモ→資料読解を基本に通史を学んでいきます。政治・外交を中心に、大学受験にも通用する広く深い内容を扱います。		
到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
使用教材	教科書：高等学校日本史探究 第一学習社 副教材：最新日本史図表 第一学習社 ワーク：実戦攻略大学入学共通テスト問題集 実教出版		
学習のアドバイス 注意事項等	単なる暗記ではとても通用しない量・質の歴史的事項を扱います。ひたすらプリントを追い、受け身で聞いても身に付けるのはほぼ不可能です。「なぜ」「どうなった」とみずから違和感を抱き、疑問をもって歴史を理解していきましょう。		

評価について

観点	規 準	方 法
①知識・技能	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	小テスト 単元テスト
②思考・判断・表現	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	単元テスト 資料読解
③主体的に学習に取り組む態度	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。	資料読解 課題

学習計画

月	学習内容（単元）	評価の規準と観点
4	第1章 原始・古代の日本と東アジア 第1節 日本文化の黎明 単元テスト	・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解できたか。 ・国家の形成と古墳文化、律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解できたか。 ・貴族政治の展開、文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解できたか。 ・貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の展開を理解できたか。 ・武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解できたか。 ・武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などを基に、地方権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解できたか。 ・織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、中世から近世への時代の転換を理解できたか。 ・法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係などを基に、幕藩体制の確立の特色を理解できたか。 ・支配秩序の形成と身分制、技術の向上と開発の進展、産業の発達、学問・文化の発展を基に、近世の社会・文化の特色を理解できたか。 ・飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などを基に、幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解できたか。 ・対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換を理解できたか。 ・明治維新、文明開化の風潮、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、日本が立憲体制に移行したことや、明治初期の文化の特色について理解できたか。 ・条約改正、日清・日露戦争、産業革命の展開、交通の整備、学問の発達、教育制度の確立、社会問題の発生などを基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容、近代の文化や社会の特色について理解できたか。 ・第一次世界大戦、産業構造の変化、社会運動の動向、政党政治の展開、学問の発展や教育制度の拡充などを基に、国際社会との関係の変容や、産業の発展の影響や大衆社会・文化の形成を理解できたか。 ・恐慌と国際関係、軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解できたか。 ・占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興などを基に、我が国の再出発及び国民生活の変容を理解できたか。 ・アジア諸国との関係、高度経済成長などを基に、政治・経済や対外関係、国民生活の変容を理解できたか。
5	第2節 ヤマト政権と律令国家の形成 単元テスト	
6	第3節 律令国家の変容 単元テスト	
7	第2章 中世の日本と世界 第1節 中世への転換 単元テスト	
7	第2節 鎌倉幕府の展開 単元テスト	
8	第3節 室町幕府の展開 単元テスト	
8	第3章 近世の日本と世界 第1節 近世への転換 単元テスト	
9	第2節 幕藩体制の確立 単元テスト	
9	第3節 幕藩体制の展開 単元テスト	
10	第4節 社会の変化と幕府の対応 単元テスト	
10	第4章 近現代の地域・日本と世界 第1節 近代への転換 単元テスト	
11	第2節 近代国家の形成 単元テスト	
12	第3節 国際関係の推移と近代産業の発展 単元テスト	
1	第4節 第一次世界大戦と日本 単元テスト	
1	第5節 軍部の台頭と戦争の長期化 単元テスト	
2	第6節 日本の再建 単元テスト	
	第7節 経済の発展	

3	単元テスト 第 8 節 経済大国とグローバル化 単元テスト 第 5 章 現代の日本の課題の探究	・社会・経済・情報の国際化などを基に，1970 年代以降の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解できたか。 ・歴史的経緯を踏まえて，現代の日本の課題を理解できたか。
---	---	--

令和 8 年度 年間指導計画（シラバス）

概要

教科名	地理歴史	年次	3
講座名 (クラスコード)	地理総合 3 A (np2o4jtb) 3 B (ithlm5om)	単位数	2
授業形式・ 概要等	一斉授業		
到達目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を養う。		
使用教材	教科書：高等学校 新地理総合（帝国書院） 新詳高等地図（帝国書院）		
学習の アドバイス 注意事項等	地理総合は暗記科目ではありません。そもそも暗記科目なんてものは存在しません。学ぶ意義を理解して、楽しみながら地理を学んでください。		

評価について

観点	規 準	方 法
①知識・技能	世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けているか。	ワークシート 单元テスト
②思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けているか。	ワークシート 单元テスト
③主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについて自覚しているか。	ワークシート 授業への取り組み

学習計画

月	学習内容（単元）	評価の規準と観点
4	1部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界	①地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解している。 地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取る技能や、地図や地理情報システムを利用する技能を身につけている。 ②各種の地図にはどのような特徴があるのかや、地図や地理情報システムはどのように利用できるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③目的に応じた地図や地理情報システムの利活用の方法について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
5	1章 地図や地理情報システムと現代世界	
	1節 地球儀と地図	
6	2節 地図と地理情報システム	
7	2章 結びつきを深める現代世界	
	1節 現代世界の国家と領域	
	2節 地図から見る国内や国家間の結びつき	
8	2部 国際理解と国際協力	①世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解している。 世界の生活文化の多様性の背景となるものや、世界の生活文化の相互関係を見いだすための、地理的見方・考え方を身につけている。 ②地形や気候、産業とその発展、歴史、人の移動、他地域との結びつきに着目しながら、世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界の多様な生活文化を尊重し、共生を図っていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
	1章 生活文化の多様性と国際理解	
	序説 生活文化の多様性	
9	1節 世界の地形と人々の生活	
10	2節 世界の気候と人々の生活	
	3節 世界の産業と人々の生活	
11	4節 世界の宗教・民族・言語と人々の生活	
	5節 多様な生活文化と地理的環境	
12	2章 地球的課題と国際協力	
	序説 複雑に絡み合う地球的課題	
1	1節 人口問題	
	2節 食料問題	
2	3節 都市・居住問題	
	4節 感染症・衛生問題	
	5節 資源・エネルギー問題	
3	6節 地球環境問題	

令和 8 年度 年間指導計画（シラバス）

概要

教科名	公民	年次	3
講座名 (クラスコード)	政治・経済 3A(w6c56fci) 3B(4dfmpsm7)	単位数	2
授業形式・ 概要等	一斉授業		
到達目標	1. 現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。 2. 現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果などを指標にして、議論し公正に判断して、社会参画に向かう力を養わせる。 3. よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、我が国及び国際社会において、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。		
使用教材	教科書：最新政治・経済（実教出版） 副教材：最新政治・経済演習ノート（実教出版） 2026 最新図説 政経		
学習の アドバイス 注意事項等	・ テストの点数だけで評価が決まるわけではありません。日々の提出物や努力の積み重ねも評価していきます。授業中の取り組みに期待しています。 ・ 毎時間配られるワークシート（プリント）に必要事項を書き込み、ファイリングしておくこと。 ・ 政治・経済の学習にとって、用語や事柄の暗記を避けることはできませんが、それだけに終始すると効率がよくありません。それぞれの事柄の背景や理由、その後の経過など、回り道に思えますが、流れと関連づけて理解しましょう。		

評価について

観点	規 準	方 法
①知識・技能	・ 政治、経済、国際関係について、現実社会の諸事象を通して理解している。 ・ 現代日本の政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察し、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。	ワークシート 単元テスト
②思考・判断・表現	・ 現代政治の在り方や主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ・ 経済活動と福祉の向上との関連や、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート 単元テスト
③主体的に学習に取り組む態度	・ 国民主権を担う公民として、現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち、課題にかかわる知識を主体的に深めたり、課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら、現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	ワークシート 授業への取り組み

学習計画

月	学習内容（単元）	評価の規準と観点
4	第1部 現代日本の政治・経済 第1編 現代日本の政治 1章 現代国家と民主政治	・政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解している。【知・技】
5	2章 日本国憲法と基本的人権	・民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。【思・判・表】
6	3章 日本政治と政治参加 単元テスト	・国民主権を担う公民として，現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的に起こったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。【主】
7	第2編 現代日本の経済 1章 現代の経済社会	・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解している。【知・技】
8	2章 現代の日本経済と福祉の向上 単元テスト	・市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。【思・判・表】
9	第3編 現代日本における諸課題の探究	・国民主権を担う公民として，現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的に起こったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。【主】
10	第2部 現代の国際政治・経済 第1編 現代の国際政治 1章 国際政治の動向と課題 単元テスト	・国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解している。【知・技】
		・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。【思・判・表】
		・国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的に起こったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。【主】
11	第2編 現代の国際経済 1章 国際経済理論	・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解している。【知・技】
12	2章 国際経済の動向と課題 単元テスト	・国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。【思・判・表】
1	第3編 国際社会における諸課題の探究	・国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的に起こったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。【主】

令和8年度 年間指導計画（シラバス）

概要

教科名	地理歴史	年次	3
講座名	世界史探究（クラスコード：otx5blcv）	単位数	3
授業形式・概要等	プリント補充→説明・メモ→資料読解 を基本に通史を学んでいきます。欧米史を中心に、社会人の教養として求められる内容を扱います。		
到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。		
使用教材	教科書：高等学校世界史探究（第一学習社） ワーク：世界史探究ノート（第一学習社）		
学習のアドバイス 注意事項等	今までの歴史の授業ではあまり触れてないだろう内容を多く扱います。ひたすらプリントを追い、受け身で聞いても身に付けるのはほぼ不可能です。「なぜ」「どうなった」とみずから違和感を抱き、疑問をもって歴史を理解していきましょう。		

評価について

観点	規 準	方 法
①知識・技能	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	小テスト 単元テスト
②思考・判断・表現	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したりしている。	単元テスト 資料読解
③主体的に学習に取り組む態度	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。	資料読解 課題

学習計画

月	学習内容（単元）	評価の規準と観点
4	第1編 世界史へのまなざし	・人類の誕生と地球規模での拡散・移動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解している。【知・技】 ・諸事象を捉えるための時間の尺度や、諸事象の空間的な広がりに着目し、地球の歴史における人類の歴史の位置と人類の特性を考察し、表現している。【思・判・表】 ・世界史へのまなざしについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。【主】
5	第2編 諸地域の歴史的特質の形成	・資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。【知・技】 ・文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現している。【思・判・表】 ・諸地域の歴史的特質の形成について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。【主】
6	第1章 諸地域の歴史的特質への問い	
	第2章 古代文明の歴史的特質	
	単元テスト	
	第3章 諸地域の歴史的特質	
	単元テスト	・資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。【知・技】 ・諸地域の交流・再編に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現している。【思・判・表】 ・諸地域の交流・再編について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。【主】
7	第3編 諸地域の交流・再編	
	第1章 諸地域の交流・再編への問い	
	第2章 結びつくユーラシアと諸地域	
	単元テスト	
8	第3章 アジア諸地域とヨーロッパの再編	・資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。【知・技】 ・諸地域の結合・変容に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現している。【思・判・表】 ・諸地域の結合・変容について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。【主】
	単元テスト	
	第4編 諸地域の結合・変容	
9	第1章 諸地域の結合・変容への問い	
	第2章 世界市場の形成と諸地域の結合	
	単元テスト	・資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。【知・技】 ・諸地域の結合・変容に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現している。【思・判・表】 ・諸地域の結合・変容について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。【主】
10	第3章 帝国主義とナショナリズムの高揚	
	単元テスト	
	第4章 第二次世界大戦と諸地域の	
11	変容	
	単元テスト	・集団安全保障と冷戦の展開、アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動き、平和共存と多極化の進展、冷戦の終結と地域紛争の頻発などを基に、紛争解決の取組と課題を理解している。【知・技】 ・国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、国際連盟と国際連合との共通点と相違点、冷戦下の紛争解決と冷戦後の紛争解決との共通点と相違点、紛争と経済や社会の変化との関連性などを多面的・多角的に考察し、表現している。【思・判・表】 ・地球世界の課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。【主】
	第5編 地球世界の課題	
	第1章 地球世界の課題への問い	
12	第2章 冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
	単元テスト	
	第3章 国際秩序の変容と経済のグローバル化	・地球世界の課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。【主】
	単元テスト	
1	第4章 科学技術の高度化と知識基盤社会	
	単元テスト	
	第5章 地球世界の課題の探究	